

クイックスタートガイド

●ご使用前に、必ず本紙をお読みください。
●本紙をお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとることができるようにしてください。

【ご使用になる前に】

P-touch QL-1050 TypeA

本紙では、QL-1050 TypeAの使用方を簡単に説明しています。詳細についてはCD-ROMに格納されているユーザーズガイド(PDFファイル)をお読みください。
ユーザーズガイドは完全インストールを進んでソフトウェアをインストールするとスタートメニューから閲覧できます。
インストール前のご覧になる場合は、CD-ROMのManualsフォルダにファイルが保存されていますので、こちらからご参照ください。

はじめに

このたびは、QL-1050 TypeAをお買い上げいただきありがとうございます。
QL-1050 TypeA(以下「本機」)は、付属のラベル編集ソフトウェア(P-touch Editor Version 4.2)を使って、オリジナルデザインのラベルを素早く簡単に印刷することができるラベルプリンターです。
本機は、DTロールのみでなく、他のQLシリーズで使用可能なDKロールもご使用いただけます。DKロールの使用法に関しては、「DKロールの使い方」をご参照ください。
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

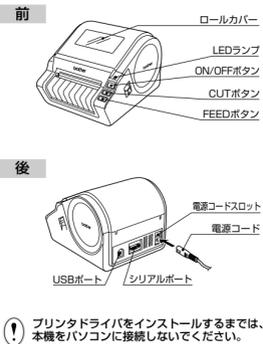
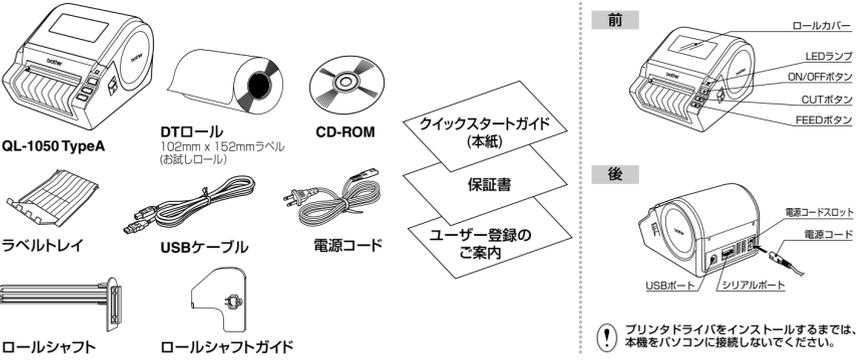
安全にお使いいただくために

本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただきたい事項について説明しております。

警告	注意
<p>この内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 分解、改造しないでください。 多量な煙、粉じん、強い衝撃を与えないでください。 ロールカバーを持って、持ち上げないでください。 コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水をかけるなど、水で濡らさないでください。 異物が本機に入った状態で使用しないでください。 本機の動作中は、プリントヘッド周辺の金属面に触らないでください。 使用中に保護膜に異変を感じたり、発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気がついたときは、電源コードをコンセントから抜き、すぐに使用を中止してください。 梱包用の袋をかぶらないでください。 指定された電圧(100V、50/60Hz)以外では使用しないでください。 タコ足配線はしないでください。 電源コードやプラグなどを引っ掛けたり、加工しないでください。また、家具などの重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。 電源コードが傷ついたり、破損したときは、使用しないでください。 濡れた手で電源コード、プラグに触れないでください。 プラグは乾かすまで確実に差し込んでください。また、ゆるみのあるコンセントには差し込まないでください。 電源コードを本機以外のものに使用しないでください。 高温低温多湿環境下で使用しないでください。動作温度は10℃~35℃、動作湿度は20%~80%(無結露)です。 本機は子供の手の届くところに置かないでください。 	<p>この内容を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性が想定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください。 コンセントへの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。 本機は、コンセントに近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。 カッターユニットのカッター刃には直接手を触れないでください。 カッターユニットが動作しているときは、ロールカバーを開けないでください。 本機を不安定な場所に置かないでください。 本機の上に重いものを置かないでください。 付属のロールシャフト、ロールシャフトガイド、センサーカバー及びねじは、必ずお守りください。 DTロールやDKロールは、必ずお守りください。 CD/DVDフィルムラベルをご使用になる場合は、以下のことを必ずお守りください。 <ul style="list-style-type: none"> スロットローディングタイプのCD/DVDプレーヤー(例:車載CDプレーヤー)には、CD/DVDラベルを貼り付けたディスクを使用しないでください。 CD/DVDに貼り付けたラベルは、はがさないでください。 CD/DVDラベルは、CD/DVDラベル専用付属のアプリケーションを使用し、確実に貼り付けてください。 DTロールおよびDKロールは、終業を保持できない構造になっています。そのため、ラベルの最後の一枚のみをうまくカットできない場合があります。(本体の故障ではありません。)この場合は、残ったラベルを取り除き、新しいDTロール及びDKロールをセットしてご使用してください。1ロールあたりのラベル枚数は、表示枚数よりも少し多めに巻かれています。 印刷時に、少し大きめの音が鳴る場合がありますが、高速印刷のために起こる音です。(本体の故障ではありません。)プリントライブラの設定で「品質優先」を選択すると、ある程度軽減されます。

1 付属品を確認する

本機を使用される前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一、不足や破損がある場合は、お手数ですがお買い上げの販売店にお問い合わせください。



プリンタドライバをインストールするまでは、本機をパソコンに接続しないでください。

2 電源を接続する

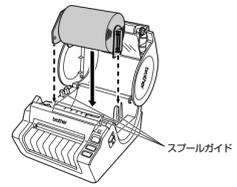
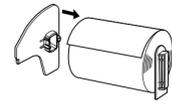
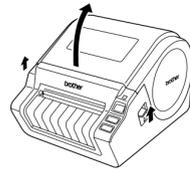
コンセントに電源プラグを差し込みます。

- プラグを差し込む前に、コンセントがAC100V 50/60Hzであるか確認してください。
- 本機は、コンセントに近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。
- 本機をお使いの際は、コンセントから電源コードを抜いてください。
- コンセントへの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。コードを引っ張ると破損する恐れがあります。

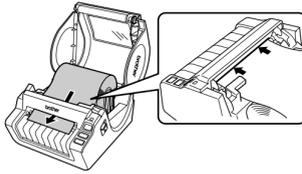


3 DTロールをセットする

- 1 本機の電源が切れていることを確認します。(LEDランプ確認) 本機の両側面にあるレバーを引き上げ、ロールカバーを開きます。
- 2 ロールをロールシャフトに通し、ロールシャフトガイドをカチッと音がするまで奥に差し込んでください。
- 3 本機のスプールガイドに沿って、ロールシャフトを、左右のスプールガイドにしっかりと挿入されていることを確認してください。



- 4 ロールの先端を、突起部の下に通しカッターユニットに通します。
- 5 ロールカバーを閉めます。左右がカチッとなるまで、強めにロールカバーを押してください。
- 6 ロールカバーが閉まったことを確認したら、本機の電源をONにし、FEEDボタンを押して、ロールをセットしてください。



4 ラベルトレイを取り付ける

図のように、ラベルトレイを本機の前面に取り付けます。

- オートカット機能を使用して、10枚以上のラベルを連続して印刷する場合は、ペーパーガイドを外してください。
- 152mmより長いラベルを印刷する場合は、ラベルトレイを開いてください。



5 ソフトウェアをインストールする

インストール手順は、使用するパソコンのOS環境によって異なります。OS毎のインストール手順に従って、正しくインストールを行ってください。また、画面や作業のステップは予告なく変更することがございます。

Microsoft® Windows® 2000 Professional/XP/Windows Vista™の場合

- 1 アドミニストレータ権限でログインしてください。
パソコンを起動して、CD-ROMドライブにCD-ROMを挿入します。QLのインストーラが起動し、セットアップ画面が表示されます。
● 画面が表示されるまで、少々時間がかかる場合があります。
● 画面が自動的に起動しない場合は、CD-ROM内の「Setup.exe」アイコンをダブルクリックしてください。
- 2 [標準インストール] をクリックし、インストールを開始します。
使用許諾契約画面が表示されます。
- 3 使用許諾契約をよく読んでください。使用許諾の諸条件に同意される場合、[はい] をクリックしてインストールを続けます。ユーザ情報画面が表示されます。
- 4 「ユーザ名」と「会社名」を入力し、[次へ] をクリックします。
インストール先フォルダの選択画面が表示されます。
- 5 インストール先のフォルダを変更したい場合は、変更を行ってから、[次へ] をクリックします。
● インストール先のフォルダは[参照]をクリックして変更してください。
- 6 ソフトウェアのショートカット作成画面が表示されます。
ソフトウェアのショートカット(クリックひとつで簡単にアクセスできる機能)を追加したい場所を指定して、[次へ] をクリックします。
● ショートカットが必要な場合は、全てのチェックボックスのチェックをはずしてください。
ファイルコピーの開始画面が表示されます。
- 7 設定内容を見直して、すべての項目が正しく設定されているかどうか確認して、[次へ] をクリックします。設定内容が正しくない場合は、[戻る] をクリックして、再度設定を行ってください。
- 8 アドイン機能をインストールしたいMicrosoft® Office®アプリケーションを選び、[次へ] をクリックしてください。
● 全てのMicrosoft® Office®アプリケーションを閉じてください。
● アドインの詳細は、「ユーザーズガイド」(PDFマニュアル)を参照してください。
ドライバセットアップ画面が表示されます。
● カスタムインストールで「ドライバ」を選択していない場合は、ドライバのセットアップ画面は表示されません。
- 9 ドライバのセットアップ画面に本機を接続するようにメッセージが表示されたら、USBケーブルのコネクタを本機の裏にあるUSBポートに接続してください。
● 本機のUSBポートには注意シールが貼付けてありますので、はがしてから接続してください。
- 10 パソコンのUSBポートにUSBケーブルのコネクタを接続してください。
本機の電源をONにしてください。
パソコンが本機を認識すると、ドライバのインストールが開始されます。
● USBハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されない場合があります。このような場合は、パソコンのUSBポートに直接本機を接続してください。
- 11 オンラインユーザー登録が完了すると、オンラインユーザー登録画面が表示されます。
- 12 [完了] をクリックします。
ソフトウェアのインストールが完了します。
● インストールが完了すると、パソコンを再起動するようにメッセージが表示される場合があります。その場合は、再起動を選択して、[完了] をクリックしてください。
- 13 インストールされたソフトウェアを起動する
P-touch Editorを起動させるには、以下のように選択してください。
Windows [スタート]-[すべてのプログラム](またはプログラム)-[Brother P-touch]-[P-touch Editor 4.2]

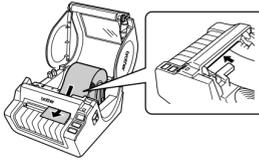
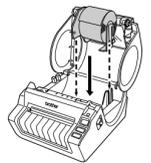
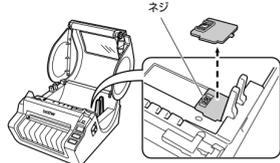
ラベルの作成方法は裏面を参照してください。

DKロールの使い方

本機は、DTロールだけでなく、他のQLシリーズで使用可能なDKロールもご使用いただけます。

DKロールをご使用になる場合

- 1 図の部分のネジをはずし、センサーカバーを取り外してください。
● DTロールをご利用になる時は、このセンサーカバーを取り付ける必要があります。カバーとネジは無くさないように保管ください。このカバーを失くすと、DTロールがご使用いただけなくなります。
- 2 センサーカバーを取り除いたところに、DKロールをセットしてください。
● ロールのスプールが本機右側と前方のスプールガイドにしっかりと挿入されていることを確認してください。
- 3 セットしたロールの先端を、突起部の下に通し、カッターユニットに通します。
- 4 ロールカバーを開めます。左右がカチッとなるまで、強めにロールカバーを押してください。
● ロールカバーが閉まったことを確認したら、本機の電源をONにし、FEEDボタンを押して、ロールをセットしてください。

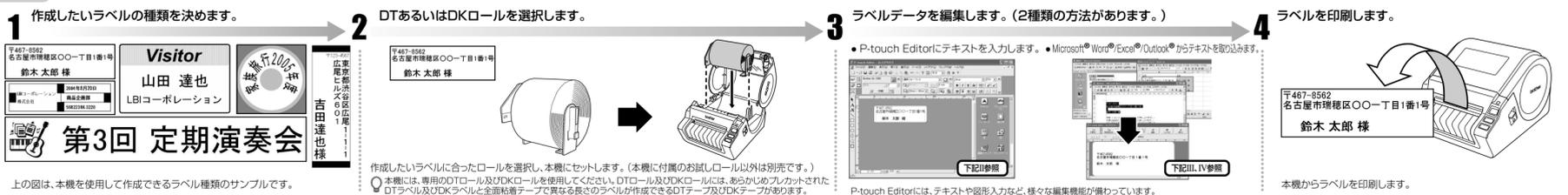


ラベルの作成方法は裏面を参照してください。

I ラベル作成の概要

ここでは、本機を使用してラベルを作成する基本手順を説明します。

1 作成したいラベルの種類を決めます。 **2 DTあるいはDKロールを選択します。** **3 ラベルデータを編集します。(2種類の方法があります。)** **4 ラベルを印刷します。**



上の図は、本機を使用して作成できるラベル種類のサンプルです。

作成したいラベルに合ったロールを選択し、本機にセットします。(本機に付属のお試しロール以外は別売です。)
本機には、専用のDTロール及びDKロールを使用してください。DTロール及びDKロールには、あらかじめプレカットされたDTラベル及びDKラベルと全幅粘着テープで異なる長さのラベルが作成できるDTテープ及びDKテープがあります。

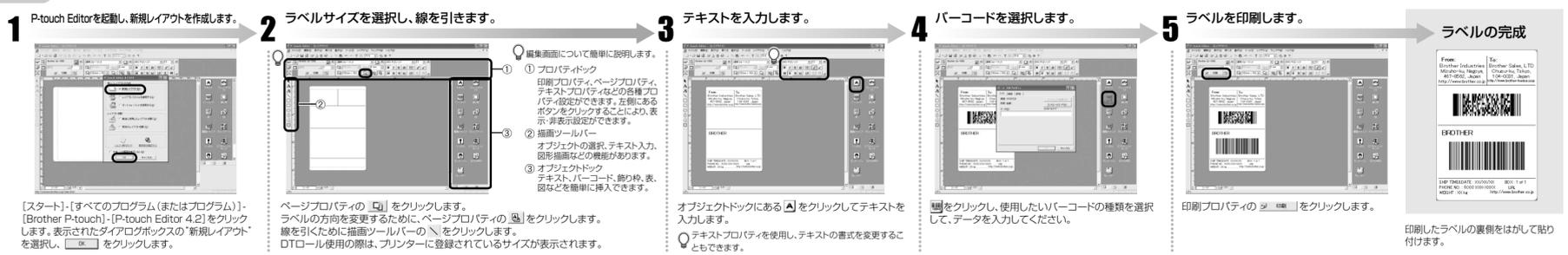
• P-touch Editorにテキストを入力します。• Microsoft Word/Excel/Outlookからテキストを取り込みます。
P-touch Editorには、テキストや図形入力など、様々な編集機能が備わっています。

本機からラベルを印刷します。

II P-touch Editorを使用して荷札用ラベルを作成する

荷札用ラベルを例にして、P-touch Editorでのラベル作成手順を説明します。

1 P-touch Editorを起動し、新規レイアウトを作成します。 **2 ラベルサイズを選択し、線を引きます。** **3 テキストを入力します。** **4 バーコードを選択します。** **5 ラベルを印刷します。**



[スタート]-[すべてのプログラム(またはプログラム)]-[Brother P-touch]-[P-touch Editor 4.2]をクリックします。表示されたダイアログボックスの「新規レイアウト」を選択し、[OK]をクリックします。

ページプロパティの [] をクリックします。ラベルの方向を変更するために、ページプロパティの [] をクリックします。線を引くために描画ツールバーの [] をクリックします。DTロール使用の際は、プリンターに登録されているサイズが表示されます。

① フォントアイコン
印刷プロパティ、ページプロパティ、テキストプロパティなどの各種プロパティ設定ができます。左側にあるボタンをクリックすることにより、表示/非表示設定ができます。

② 描画ツールバー
オブジェクトの選択、テキスト入力、図形描画などの機能があります。

③ オブジェクトドック
テキスト、バーコード、図形、表、図などを簡単に挿入できます。

オブジェクトドックにある [] をクリックしてテキストを入力します。
テキストプロパティを使用し、テキストの書式を変更することもできます。

[] をクリックし、使用したいバーコードの種類を選択して、データを入力してください。

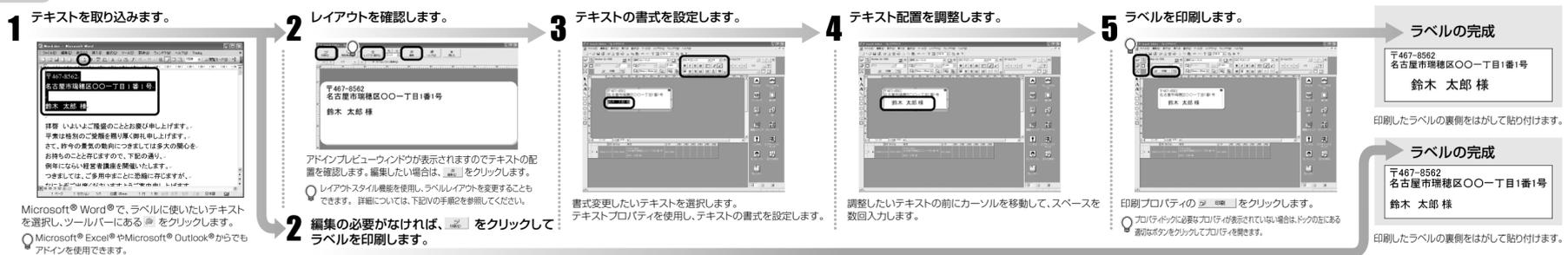
印刷プロパティの [] をクリックします。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

III Microsoft Word アドインを使用して宛名ラベルを作成する

Microsoft Wordからテキストを取り込み、宛名ラベルを作成します。

1 テキストを取り込みます。 **2 レイアウトを確認します。** **3 テキストの書式を設定します。** **4 テキスト配置を調整します。** **5 ラベルを印刷します。**



Microsoft Wordで、ラベルに使用したいテキストを選択し、ツールバーの [] をクリックします。
Microsoft ExcelやMicrosoft Outlookからでもアドインを使用できます。

アドインプレビューウィンドウが表示されますのでテキストの配置を確認します。編集したい場合は、[] をクリックします。
レイアウトスタイル機能を使用し、ラベルレイアウトを変更することもできます。詳細については、下記の手順を参照してください。

書式変更したいテキストを選択し、テキストプロパティを使用し、テキストの書式を設定します。

調整したいテキストの前にカーソルを移動して、スペースを数回入力します。

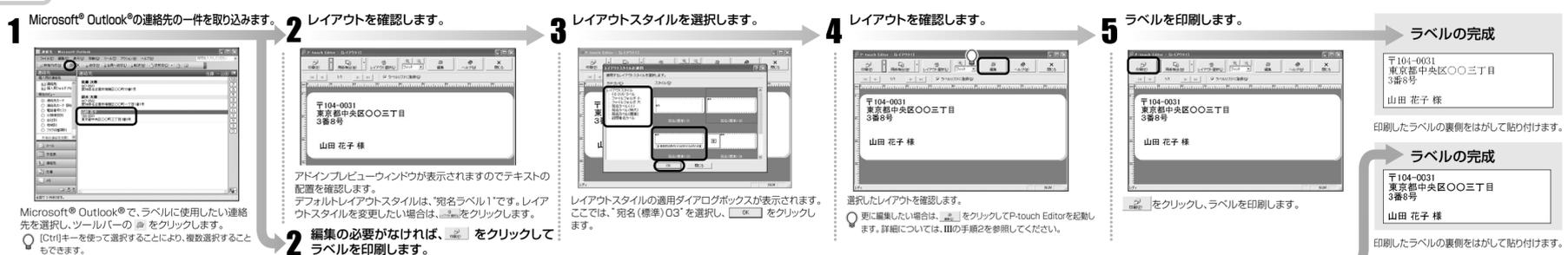
印刷プロパティの [] をクリックします。
プロパティに必要なプロパティが設定されていない場合は、ドックの左にある適切なボタンをクリックしてプロパティを開きます。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

IV Microsoft Outlook アドインを使用して宛名ラベルを作成する

Microsoft Outlookからテキストを取り込み、レイアウトスタイル選択を利用して宛名ラベルを作成します。

1 Microsoft Outlookの連絡先の一件を取り込みます。 **2 レイアウトを確認します。** **3 レイアウトスタイルを選択します。** **4 レイアウトを確認します。** **5 ラベルを印刷します。**



Microsoft Outlookで、ラベルに使用したい連絡先を選択し、ツールバーの [] をクリックします。
[Ctrl]キーを使って選択することにより、複数選択することもできます。

アドインプレビューウィンドウが表示されますのでテキストの配置を確認します。デフォルトレイアウトスタイルは、「宛名ラベル1」です。レイアウトスタイルを変更したい場合は、[] をクリックします。ここでは、「宛名(標準)03」を選択し、[OK]をクリックします。

レイアウトスタイルの適用ダイアログボックスが表示されます。ここでは、「宛名(標準)03」を選択し、[OK]をクリックします。

選択したレイアウトを確認します。
更に編集したい場合は、[] をクリックしてP-touch Editorを起動します。詳細については、IIIの手順2を参照してください。

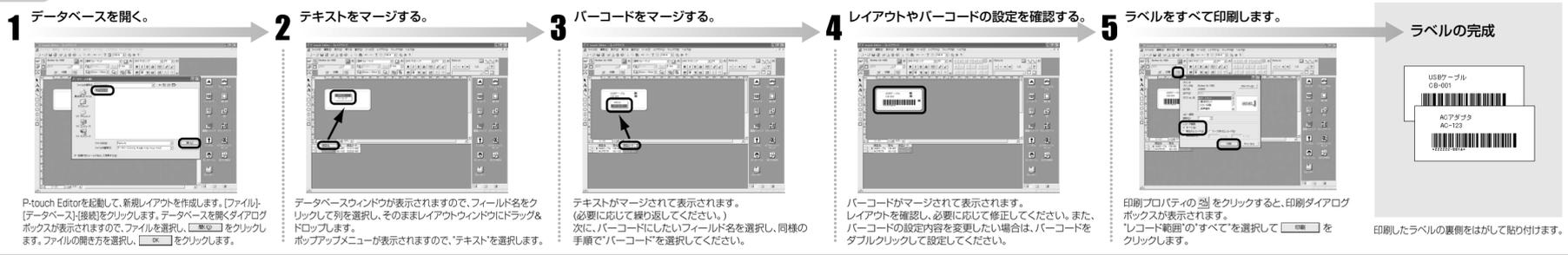
[] をクリックし、ラベルを印刷します。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

V データベースを利用してバーコードラベルを作成する

既存のデータベースを利用して、多数のラベルを素早く簡単に作成します。

1 データベースを開く。 **2 テキストをマージする。** **3 バーコードをマージする。** **4 レイアウトやバーコードの設定を確認する。** **5 ラベルをすべて印刷します。**



P-touch Editorを起動し、新規レイアウトを作成します。[ファイル]-[データベース(接続)]をクリックします。データベースを開くダイアログボックスが表示されますので、ファイルを選択し、[] をクリックします。ファイルの置き方を選択し、[OK]をクリックします。

データベースウィンドウが表示されますので、フィールド名をクリックして列を選択し、そのままレイアウトウィンドウにドラッグ&ドロップします。ポップアップメニューが表示されますので、「テキスト」を選択します。

テキストがマージされて表示されます。(必要に応じて繰り返してください。)
次に、バーコードにしたいフィールド名を選択し、同様の手順で「バーコード」を選択してください。

バーコードがマージされて表示されます。
レイアウトを確認し、必要に応じて修正してください。また、バーコードの設定内容を変更したい場合は、バーコードをダブルクリックして設定してください。

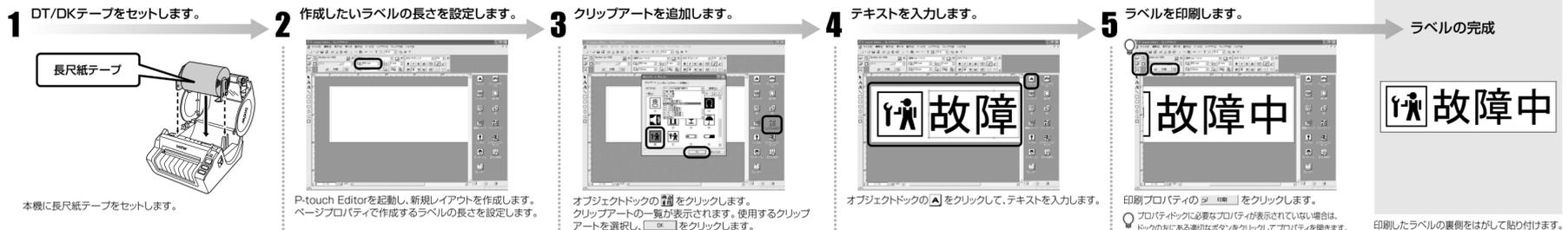
印刷プロパティの [] をクリックすると、印刷ダイアログボックスが表示されます。「レコード範囲」の「すべて」を選択して [] をクリックします。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

VI 長尺ラベルを作成する

DTテープ及びDKテープを使用して長尺ラベルを作成します。

1 DT/DKテープをセットします。 **2 作成したいラベルの長さを設定します。** **3 クリップアートを追加します。** **4 テキストを入力します。** **5 ラベルを印刷します。**



本機に長尺紙テープをセットします。

P-touch Editorを起動し、新規レイアウトを作成します。ページプロパティで作成するラベルの長さを設定します。

オブジェクトドックの [] をクリックします。使用するクリップアートを追加し、[] をクリックします。

オブジェクトドックの [] をクリックして、テキストを入力します。

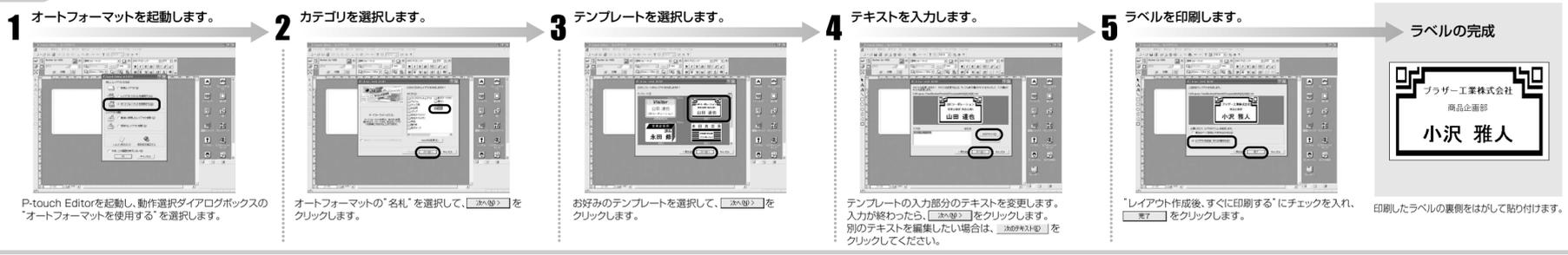
印刷プロパティの [] をクリックします。
プロパティに必要なプロパティが表示されていない場合は、ドックの左にある適切なボタンをクリックしてプロパティを開きます。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

VII オートフォーマット機能を使ってネームバッジラベルを作成する

オートフォーマット機能を使用して、手早く、簡単にネームバッジラベルを作成します。

1 オートフォーマットを起動します。 **2 カテゴリを選択します。** **3 テンプレートを selects します。** **4 テキストを入力します。** **5 ラベルを印刷します。**



P-touch Editorを起動し、動作選択ダイアログボックスの「オートフォーマットを使用する」を選択します。

オートフォーマットの「名札」を選択して、[] をクリックします。

お好みのテンプレートを select して、[] をクリックします。

テンプレートの入力部分のテキストを変更します。入力が終わったら、[] をクリックします。別のテキストを編集したい場合は、[] をクリックしてください。

「レイアウト作成後、すぐに印刷する」にチェックを入れ、[] をクリックします。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

消耗品はお買い上げのお店でも取扱いがございますが、ブラザー販売株式会社情報機器事業部ダイレクトクラブにてインターネット、電話によるご注文も承っております。

ブラザー販売(株)情報機器事業部ダイレクトクラブ
インターネット: <http://direct.brother.com/jp/>
フリーダイヤル: 0120-118-9999
(土・日・祝日、長期休暇を除く9時~12時 13時~17時)

ご注文先
FAX: 052-825-0311
届込先口座名義: ブラザー販売株式会社
銀行: 三井住友銀行 上野東(カミマエ)支店 普通428357
郵便: 届込み番号 00960-1-27600

お問い合わせ: アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合、下記までお問い合わせください。
ブラザーコールセンター
TEL: 0120-9930-993 FAX: 052-81-94904
受付時間: 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (日・祭日および当社休日を除く)
(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。)

ブラザー工業株式会社
〒467-8561 名古屋市中区東区15番1号
ホームページアドレス <http://www.brother.com/jp/>

・本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造日切後7年です。